

ひだかの魅力 再・発・見

今回の「ひだかの魅力再発見」は、高麗川南公民館で活動している「絵手紙サークル かたつむりの会」と講師の山口祝子さんをご紹介します。



絵手紙サークルかたつむりの会の皆さん
前列右から2番目が山口祝子さん

山口祝子さんと 絵手紙サークルかたつむりの会

「かたつむりの会」は20年以上活動している絵手紙サークルで、毎月第2・第4木曜日に現在15人で活動しています。私もサークルの一員として活動を始め、今では日本絵手紙協会公認講師として絵手紙の楽しさを伝える立場となりました。

絵手紙は、描いた絵に言葉を一語添えます。同じ題材でも描く時の気持ちで異なる作品が出来る上がる味わい深さが魅力です。花こう岩の産地として名高い香川県にある小豆島に「石の絵手紙ロード」があります。大きな花こう岩に絵手紙を貼り付けてきた作品が、各所に設置さ

日常の一瞬を切り取り、ことばを添えて想いを伝える10×15cmの小さな芸術の世界から100×70cmもの大きな石の絵手紙へ

山口祝子さん(中鹿山)

れていて、島内を巡りながらの鑑賞は楽しいものです。

私も講師として活動する傍ら、全国の仲間と絵手紙の交流をする中で、石の絵手紙の制作依頼を受けました。1枚の絵手紙から繋がったこの縁を何としても繋げたいという思いを形とするため、作品づくりに取り組みました。モチーフとして選んだのは美しい日高の秋を紹介できる曼珠沙華です。

こうして作り上げた作品が、全国の人の目に留まり日高市を知ってもらう機会の一つとなれば嬉しいです。

高麗川南公民館文化祭には毎年作品を出展しています。今年はこの石の絵手紙の複製原画も展示予定です。



▲小豆島にある石の絵手紙
「まっ赤な使者」



勝本菜心ちゃん(5歳3か月)
琳太ちゃん(2歳4か月)



田村一ちゃん(0歳9か月)



柳田征那ちゃん(1歳2か月)

わが家の
愛撮る

お子さんの写真を掲載しませんか？電子申請で簡単に投稿できます。➔

令和5年8月1日発行 編集／市政情報課 発行／日高市役所

〒350-1292 埼玉県日高市大字南並沢1020番地

TEL 042-989-2111

FAX 042-989-2316

編集室

今月号をもって広報から離れることになりました。約7年間、いろいろなことがありましたが、取材や撮影にご協力いただいた市民の皆さん、すてきな写真を届けてくださった市民カメラマンの皆さん、たくさんの方のご協力をいただき、なんとここまでやってこれることができました。

暑い日が続いています。お体ご自愛ください。(A)

モルック大会で聞きました！

夏の予定は？



武田優太さん
博史さん



藤田庄吾さん
大川戸和茂さん